

研究機関名：市立旭川病院

承認番号	令和6年度 第13号
課題名	消化管疾患における画像診断、内視鏡手技、治療法の向上と早期発見に関する研究
研究期間	倫理委員会承認日～西暦2026年12月31日
研究の対象	西暦2010年1月1日から2026年12月31日の間に旭川医科大学病院消化器内科、JA北海道厚生連旭川厚生病院消化器科、旭川赤十字病院消化器内科、名寄市立総合病院消化器内科、札幌東徳洲会病院消化器内科、市立旭川病院を受診された方
利用する試料・情報の種類	<p>■診療情報（詳細：カルテ番号、生年月日、年齢、イニシャル、性別、主訴、既往歴、家族歴、嗜好、職業、血液検査、画像検査、内視鏡検査（検査結果だけでなく、検査内容、施行時間、施行者等も含む）、病理検査結果、病理検体番号、治療内容、予後、治療期間、居住地、通院時間、通院距離、QOL等の診療データ）</p> <p><input type="checkbox"/>手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名：）</p> <p><input type="checkbox"/>血液</p> <p><input type="checkbox"/>その他（）</p>
外部への試料・情報提供	<p><input type="checkbox"/>自施設のみで利用</p> <p>■多施設共同研究グループ内（提供先：旭川医科大学、JA北海道厚生連旭川厚生病院、旭川赤十字病院、名寄市立病院、札幌東徳洲会病院）（提供方法：各施設で集積された情報は、各施設にて対象患者に符号もしくは番号をつけることにより、匿名化を行い、対応表はそれぞれの施設で厳重に管理します。匿名化された情報はUSBやハードディスク等の記録媒体に保存します。各研究施設から自施設へのデータの提供に際しては、ウイルスチェックが十分になされているパソコンであることを確認した上で、パスワードのかかった電子ファイルを電子メールにて送付し、送付元の施設は送付後すぐにメールを削除し、送付先の施設もファイルの受領後すぐにメールを削除します。情報は集積されたのち解析に使用されます。</p> <p><input type="checkbox"/>その他（提供先：）（提供方法：）</p>
研究組織	<p>市立旭川病院 稲場勇平            旭川医科大学内科学講座消化器内科学分野 嘉島伸            JA北海道厚生連旭川厚生病院消化器科 田中一之            旭川赤十字病院消化器内科 石川千里            名寄市立総合病院消化器内科 鈴木康秋            札幌東徳洲会病院消化器内科 伊藤貴博</p>
研究の意義、目的	現代医療の発展は患者さんを診療した経験、結果をまとめて、学会や論文等で多くの医師がその情報を共有することによって発展してきました。また発信する

	医師自身も医学的に意義の高い診療結果をまとめたり、発表することによって、自分自身の勉強にもなり、今後の医療の質を高めることができます。私たちはそれぞれの施設でこのような研究を行ってまいりましたが、残念ながら一つの施設のみでは十分な解析ができないことがしばしばあります。そこで、複数の病院で共同して、炎症性腸疾患に関する画像診断、内視鏡手技、治療法の向上と早期発見に関する研究を行います。胆道・膵臓疾患の診断、治療の発展だけでなく、自分たち自身の診療の質を向上させることを目的としています。
研究の方法	患者さんのカルテから、受診した時の症状や各種検査結果、治療内容とその結果などの情報をそれぞれの病院でまとめて、それぞれの病院で個人情報が特定できないような処理（匿名化といいます）を行い、その後データを持ち合って集積し、解析を行います。
その他	この研究は特に資金を必要とする研究ではなく、企業等からの支援も受けずに行う研究です。
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。</p> <p>また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>研究責任者 市立旭川病院 消化器内科 診療部長 稲場勇平 〒070-8610 北海道旭川市金星町1丁目1-65 電話番号 0166-24-3181 FAX 0166-27-8505</p>